



第21回 株式会社アキ 「こだわりの木の家」

パチパチ：パチパチ：
事務所に入ると一番最初に目に入ったものは暖炉。暖かい。石油ストーブやヒーターとはまた違った暖かさを感じた。
「うちは材木屋だから余った木を燃やしてるだけ。」
そう話してくれた方が今回ご紹介する株式会社アキの社長、加藤明博さん。

昭和三十一年、材木屋「加藤製材所」の三代目として生まれる。住宅建築を目指し、昭和六十三年「株式会社アキ」を設立。人の家を建てることを自分の天職と語る。



「いい材料なのに、これまでは捨てられていた。貴重な資源を有効活用しない手はない。」

三年前から、解体後に廃棄されていた古い民家などに使用されていた木材「古材」の転売事業を始めた。

「古材には傷もあれば割れもある。でも、そうした傷や割れは一朝一夕にできたものではない。」



事務所は夢のおもちゃ箱

ストローで作ったクワガタ。大きなキャンドル。小矢部でキャンドルナイトやります！「ツキを呼ぶ魔法の言葉」と書かれた大きな書新聞紙を固めて作った暖炉用ペレット。社員作成。氷見の方言番付表。ツッコミどころ満載です。

長い年月を経た古材だけが許される個性であり、味です。時に人々はその個性や味に優しさや安らぎを感じたり、圧倒的な存在を感じたりします。築一〇〇年の民家から出た木材ならば一〇〇年間その家を支えてきたという真実・実績があります。古材にはその個性と味、そして何もものにも代えられない歴史と風格が存在するといっても良いでしょう。」

「六十〜七十歳のお父さんが『この木だけは残して使いたい』と言ってくる。そういう声に応えたい。」

家を建てるにあたって、株式会社アキには三つのこだわりがある。「営業エリアは西は石川県金沢市近郊、東は富山県富山近郊市まで」、「年間二十棟以上は建てられません」、「住宅は木造」。家を建てるだけが仕事じゃなく、完成してからのアフターケアも必要。一時間以上掛かる場所だと言えないことにならないかも。自分の目が行き届く家づくりをしていきたい。「職人というよりも技術屋。一こ一こ追求したくなる。量じゃなくて質。」

強い気持ちでこめられて建てられたこだわりの木の家には、木の温もり、人の温もりがある。それらはきつと、どれだけ便利な機能であつてもかなわない、表現できないものである。事務所には暖炉の温もり、木の温もり、人の温もり。たくさん温もりでとても暖かかった。



暖炉の前で話をすると、難しい話でも、言葉が暖炉に溶け込み、丸くなる感じがした。



株式会社 アキ
富山県小矢部市五郎丸62
代表 0766-69-8703
建設設計部 0766-69-1230
製材部 0766-69-8702
HP: <http://www.k-aki.com>

メルヘンインフォメーション

～小矢部市観光協会のメルヘンブログをかわら版でご紹介～

富山県の卵生産シェアの8割を占める小矢部市。そんな小矢部市の養鶏家さんがコラボレーションした商品ができましたこちらです



プリン3つとなまたまご3つがセットになった商品。材料と作り方は全部一緒。画像では、同じプリンに見えます。なのに、味が違うんですよ。その理由は、「使っている卵が違うから！」



このプリンそれぞれ、「仁光園」さん、「床鍋養鶏」さん、「津沢養鶏」さんの卵で作られています。作り方は全部一緒なのに、「卵」が違うだけで味や見た目の色、固さなども全部違うプリンになるんです！

最初、食べる前は・・・半信半疑。「卵が違うだけだったら そんなに味は変わらないだろうなあー」って思っていました。でも！違いました！ビックリしました。3つそれぞれ、違います！それに、とってもおいしかったです。味については...詳しく載せないでおきます(笑)。ぜひ食べてみてください！近々販売開始となるそうです。

小矢部市観光協会ホームページはこちら
<http://www.oyabe.info/>

キャンペーン応募用紙

切り取ってお使い下さい。

- ・住所
- ・氏名
- ・電話番号
- ・メールアドレス



プレゼント



Oyabe Local Shopでは、株式会社アキ様からご提供頂いた富山県産杉間伐材を使用した木製バインダーを5名様にプレゼントします！

キャンペーンが切
3月1日
月

PC・携帯からのご応募

<http://www.startaro.com/shop/>



FAX からの応募

左記の応募用紙をご記入の上、0766-68-1789

ご応募お待ちしております！

あなたのお店、取材します。



詳しくはこちら
<http://www.startaro.com/>